



波佐見 10

OCTOBER

1999 No.440

鹿山神社奉納相撲大会
9月23日 鹿山神社

「活力と潤いにみちた陶磁と緑のまち・波佐見」をめざして



表紙は、9月23日に開かれた鹿山神社奉納相撲大会での子ども土俵入りの場面です。

たくましく育て！

特集
目次

棚田百選……………	2~3	病気一口メモ……………	10
全国波佐見焼展……………	4	国民年金……………	11
花壇コンクール……………	5	暮らしの情報……………	12~13
みんなのひろば……………	6~7	高齢社会……………	14
郡民体育大会……………	8	窓(善意の窓・戸籍の窓)……………	15
台湾大震災レポート……………	9	暮らしの情報カレンダー……………	16

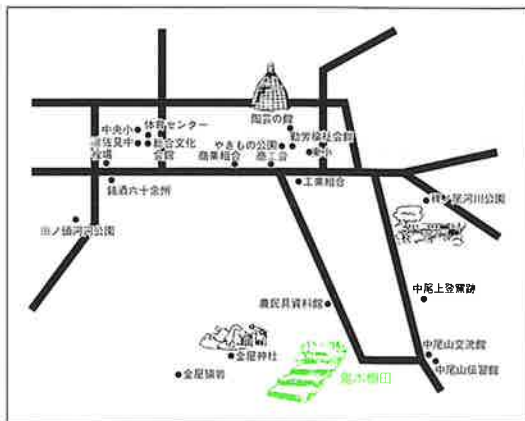
鬼木棚田

『全国棚田百選』

に認定!



日本の各地には、森林が涵養した水を貯え、ダム^{かんまう}の代わりを果たしながら、稲を育て、日本の国土を守り、命を育んできた棚田があります。その棚田は、山の斜面や丘陵地に段々と重なりその曲線美が見せる四季折々の景観は、私たちの心に潤いとやすらぎを与えてきました。しかし、その棚田も農業の機械化や高齢化に伴い年々荒廃が進んでいます。このような背景のなかで、棚田を守り、後世に残していこうという気運が高まっています。





『全国棚田百選』に掲載される鬼木棚田の写真

全国134カ所を

農水省が認定

農林水産省は、優れた自然景観や国土保全に貢献しているとして、全国134カ所を『全国棚田百選』に認定しました。

県内からは、本町鬼木地区をはじめ、6カ所が選ばれています。

鬼木棚田は、地滑り防止や生態系の維持・保全に積極的に取り組んでおり、多面的な機能を発揮している優れた棚田として評価されたものです。農水省としては、「この認定を機に棚田のPRや地域間交流の場に役立ててほしい」と期待しているものです。

認定箇所（県内）

- ▶ 鬼木棚田（本町）
- ▶ 日向の棚田（川棚町）
- ▶ 土谷棚田（北松福島町）
- ▶ 大中尾棚田（西彼外海町）
- ▶ 谷水（南高南有馬町）
- ▶ 清水棚田（南高千々石町）

パノラマ展に出展

7月27日から8月8日まで東京日本橋三越本店で、全国棚田パノラマ展が開かれ、本町から鬼木棚田が展示されました。

このパノラマ展には、全国39の市町村から棚田の写真や地域の特産品などが出展され、その中から鬼木ほか3カ所は、小学館発行の雑誌「サライ」（8月5日発売）に掲載されました。



鬼木棚田が掲載された「サライ」

「棚田」が注目されている。棚田とは、山腹などの傾斜地に棚状に作られた水田のこと。細かく区分された景観から「千枚田」とも呼ばれる。山あいの小川の水や貴重な雨水を上から下へと巧く利用した、山の多い国・日本の農村の原風景なのである。

「サライ」より

波佐見町ホームページ開設



ホームページを開く一瀬町長

ホームページアドレス
<http://www.iodc.co.jp/hasami/>
 メールアドレス
 hasami@lime.ocn.ne.jp

鬼木棚田情報も掲載予定

10月1日、本町の情報を全国的に発信するためにホームページを開設しました。

歴史や町勢概要、やきもの、農産物、観光、イベント情報を満載しています。まだ完全なものではありませんが、今後はさらに内容を充実し、いろんな情報を多くの皆さんに利用してもらえよう仕上げていきます。

また、皆さんからの情報や意見、要望などを書き込めるページも取り入れて、広く皆さんとの交流の場として、活用できるよう計画しています。

みなさんからのご便りをお待ちしています。

全国で波佐見焼をPR



東京小田急

福岡岩田屋

全国イトーヨーカドー

大盛況の波佐見焼フェア（岩田屋本店）

知名度アップと

需要開拓が課題

波佐見焼四〇〇年祭記念事業として、江戸時代から庶民の器として親しまれてきた波佐見焼の知名度アップと需要開拓を図るため、東京と福岡で8月25日から「四〇〇年祭やきもの市」が30日まで、「波佐見焼フェア」が29日までそれぞれ開かれました。

東京新宿小田急百貨店では、町内卸商社5社が出店、市価より安いとあって大勢の買い物客で賑わいました。全国産



小田急百貨店に掛けられた大懸垂幕

地直送「せとものあらもの市」との同時開催で、波佐見焼のPRと売上げアップに、出店された皆さんも大奮闘でした。

一方、福岡市天神の岩田屋本店では、卸商社5社を通じ、陶郷中尾山をイメージした展示と商品構成がなされ、買い物客の目を引いてました。特に、市価の3割引コーナーには、大勢が群がり、大盛況の1日となりました。

両会場とも、波佐見焼の確立を図るために開発中の「波佐見焼ブランド商品」や波佐見焼給食用食器の展示、さらには、陶芸家によるロクロの実演などを行い、波佐見焼のPRに努めていました。

また、8月25日から9月5日までは、卸商社が企画した「波佐見焼フェア」が、北海道から広島県福山市までのイトーヨーカドー135店舗で一斉に開かれました。

四〇〇年祭を契機とした波佐見焼の知名度アップと需要開拓へ向けて、四〇〇年祭実

行委員会をはじめ窯業界あげた、今までにない全国的な取り組みが展開されました。



全国の開催地で折り込まれたチラシ



東京小田急線電車の中吊りポスター



花壇コンクール

みどりの少年団が最優秀賞に決定

町では、例年花いっぱい運動の一環として、花壇コンクールを行っていますが、その審査が、8月31日に実施されました。

今回は、町内24カ所が審査対象となり、総代会長の藤田勇さんをはじめ、6人の審査員が厳正にチェックを入れていました。

今年も天候不順のため各団



最優秀賞に輝いた「みどりの少年団」の花壇

花壇コンクール審査結果

●最優秀賞

緑の少年団（農村環境改善センター）

●優秀賞

折敷瀬西老人クラブ（折敷瀬集落センター）

●入選

乙長野老人クラブ（乙長野公民館）

村木老人クラブ（村木コミュニティセンター）

岳辺田老人クラブ（東前寺前）

中尾老人クラブ（中尾交流館）

鬼木老人クラブ（鬼木グラウンド）

●努力賞

平野老人クラブ（平野公民館）

小樽老人クラブ（小樽グラウンド）

田ノ頭老人クラブ（田ノ頭公民館）

体とも苦勞が多かったようですが、発育はもちろん、配色やデザイン、土の管理などが審査のポイントとなりました。審査の結果、最優秀賞には、農村環境改善センターにある「みどりの少年団」の花壇が、優秀賞には、折敷瀬集落センターにある「折敷瀬西老人クラブ」の花壇が、それぞれ選ばれ、9月9日に表彰されました。このコンクールの実施にあたっては、毎年6月ごろに町や県から配付される苗や、団体自らが購入した苗などを

植え付け、手塩にかけて育てているものです。各地区の老人クラブでは、班を編成し、それぞれ植え付け・除草・水かけなどの担当を決め取り組まれています。ときには、他のクラブの状況を観察したり、情報交換をしたりして、交流の輪も広がっているようです。町内のほとんどの花壇は、各地区の公民館や集会所などに人の出入りが多い場所にあり、訪れる人の心を和ませています。

ゴミ減量に協力ください

買い物袋持参運動展開中!



家庭から排出されるゴミの大半を占める容器、包装類、とりわけスーパーなどで渡される「レジ袋」については、消費者や事業者の自主的努力によって削減することが可能となります。

「レジ袋」に代えて「買い物袋」を持参することにより、ごみの減量化への意識改革につながる第一歩でもあります。特に10月は買い物袋持参運動の強調月間として、「マイ・バッグ・キャンペーン」の取り組みにご協力ください。

実施内容

住民

①買い物客は、買い物袋を持参し、販売業者に対してレジ袋を求めないよう努める。

②商品購入の際は、リサイクル商品や、適正な容器、包装の商品を選択するように努める。

事業者

①住民が持参する買い物袋の使用（使用済レジ袋の再利用を含む）を認め、店頭においてレジ袋の提供を極力自粛する。

②簡易包装に努める。

行政

①キャンペーンの広報啓発に努める。

②事業者団体や消費者に対し、協力要請を行う。

中国領事館 本町を表敬訪問

9月6日、中国駐長崎総領事張煥忠さんが、本町を表敬訪問されました。

張さんは、今年4月に着任されたばかりで、今後は長崎との交流親善にご尽力いただきます。本町のやきものにも大変関心が高く、熱心に質問されました。中国は、今年建国50周年を迎えます。



みんな の ひろば

交通安全全国キャラバン隊 本町で引継ぎ式

交通安全キャンペーン全国キャラバン隊は、9月8日、佐賀県から長崎県への引継ぎ式を本町役場で行いました。

これは、全国交通安全母の会連合会の主催で、「みんなですすめる交通安全」をテーマに全国的に展開されているものです。その後、総務庁長官からのメッセージを県交母会長が読み上げ、一瀬町長に手渡しました。町長は、「日ごろからの母の会の地道な努力に感謝します。今後とも交通事故の撲滅のためにお力添えをお願いしたい。」とあいさつ。



奉仕作業が行われました。

小樽郷老人会



小樽郷では、9月20日、稗ノ尾河川公園で、折敷瀬郷では、9月29日、勤労者体育センターと総合文化会館で、それぞれ除草作業がありました。この作業は、いずれも年間行事として取り組まれているもので、公共施設の環境美化に大いに貢献されています。

折敷瀬郷老人会



アルミ缶収益で 車いす寄贈

折敷瀬郷の志方久浩さんが、9月14日役場を訪れ、町に車いすを寄贈しました。これは、地域の人や各団体から持ち寄せられたアルミ缶のリサイクル収益で購入したものです。このリサイクル運動には、社会学習の一環として取り組んだ中央小学校の児童たちも協力しました。

「子どもたちの協力は大変嬉しかった。このような活動を通じ、家庭や地域から環境問題への関心を高めてもらいたい」と話される志方さん。

今回寄贈された車いすは、町内公共施設で活用されます。





みさき
中村実沙紀ちゃん
(折敷瀬郷)

H10. 10. 10生まれ
博文さんの長女
誠子

※いつまでも兄妹
仲良しでいてね!

よい子
つよい子
元気っ子

このコーナーでは、満1歳前後の子どもさんを募集しています。掲載希望の方は役場総務課広報担当まで連絡してください。

じゅんすけ
山脇 淳輔くん
(稗木場郷)

H10. 10. 17生まれ
秀行さんの長男
英子

※元気いっぱい
大きくなってね!



料理を通じて国際交流

「食と文化の国際交流イン波佐見」が、9月11日、総合文化会館で開かれました。

これは、料理を通じて外国の知恵

や工夫を学びながら、国際交流を深めようと、「西九州グローバルネットワーク推進会議(座長 県立長崎シーボルト大学教授 山本喜代治氏)が主催したものです。

地元の主婦を中心に約40人が参加して、午前中はマレーシアや中国料理、午後にはオーストラリア料理をそれぞれの国の留学生などから指導を受けていました。

講習会の合間のおしゃべりタイムでは、お国自慢の歌や山本座長の尺八演奏なども飛び出し、終始にぎやかな雰囲気のもと楽しい国際交流の場となりました。



*お詫び

9月号の「みんなのひろば」コーナーで『自衛隊隊友会』の奉仕作業をご紹介しましたが、実施していただいた方々は、「自衛隊隊友会、海上自衛隊郷土出身者、自衛隊父兄会」の皆さんでした。お詫びして訂正いたします。

華麗なばちさばきに酔う 「津軽三味線」



町教育委員会は、生涯学習事業の一環として、「津軽三味線」の公演を、9月18日、総合文化会館で開きました。

本場の三味線と民謡が聞けるとあって、会場は超満員。

聴衆は、民謡歌手の原田直之さんの歌声と三味線の音色に酔いしていました。



短歌

若き頃夏の下刈り汗たらし
谷の清水に顔を浸しぬ

川島 竹信

カラフルな孫らのTシャツ吹く風に
我が家の干場華やぎて見ゆ

山口 笑子

盆過ぎて捨つるに惜しい鬼灯を
両手に乗せて幼な日憶う

田崎ツネ子

キャンプ連れに激流押しかけ束の間に
幸去りし玄倉川惨事

入江 リキ

母の日に娘が買いくれしバジヤマ着て
佇みて見る姿見の前

中村 ハル

炸裂の音は爽快揚花火
うちわの風に吟元すずし

星野 愛子

谷川を流れる水に逆らいて
川端岩を登りゆきおり

山口 信男

扇機スイッチオフにプロペラが
ああやれやれの様して止まる

本山 茂

(波佐見短歌睦詠会)

波佐見勢 2連覇達成!

第46回東彼杵郡民体育大会



選手宣誓する福田さん

9月12日、本町を主会場に郡民体育大会が開かれ、総勢750名が出場しました。波佐見中学校で行われた開会式では、太田秀穂選手団長を先頭に、本町選手団の堂々の入場行進が見られ、連覇への闘志が感じられました。

開会式では、軟式野球に出場する福田靖治さんが力強く宣誓。熱戦の火蓋が切られました。また、体育功労者の表彰も行われ、本町からは、長年にわたり、少年剣道の指導・育成に貢献された浦田政廣さん（折敷瀬郷）が受章されました。

- ▼ **種目別成績** (総合のみ)
- ▼ **バレーボール**
 - ① 波佐見町 ① 川棚町 ③ 東彼杵町
- ▼ **ソフトボール**
 - ① 川棚町 ② 東彼杵町 ③ 波佐見町
- ▼ **軟式野球**
 - ① 波佐見町 ② 川棚町 ③ 東彼杵町
- ▼ **ソフトテニス**
 - ① 波佐見町 ② 川棚町 ③ 東彼杵町
- ▼ **剣道**
 - ① 東彼杵町 ② 波佐見町
- ▼ **卓球**
 - ① 川棚町 ② 東彼杵町 ③ 波佐見町
- ▼ **少林寺拳法**
 - ① 波佐見町 ② 東彼杵町
- ▼ **バスケットボール**
 - ① 川棚町 ② 東彼杵町 ③ 波佐見町
- ▼ **バドミントン**
 - ① 波佐見町 ② 川棚町 ③ 東彼杵町
- ▼ **サッカー**
 - ① 川棚町 ② 波佐見町 ③ 東彼杵町
- ▼ **テニス**
 - ① 波佐見町 ② 川棚町
- ▼ **ゲートボール**
 - ① 波佐見町 ② 東彼杵町 ③ 川棚町



表彰を受ける浦田さん

県青大会出場メンバー紹介

ソフトボール

- 山口美和子 (長野郷)
- 西川江美子 (湯無田郷)
- 今里友美 (村木郷)
- 堀田しづ子 (長野郷)
- 中村亜紀子 (折敷瀬郷)
- 橋口智世美 (皿山郷)
- 川崎由紀子 (折敷瀬郷)
- 今里真知子 (村木郷)
- 高島奈美 (湯無田郷)
- 山田奈津美 (折敷瀬郷)
- 尾崎美千子 (折敷瀬郷)
- 友重奏美 (皿山郷)

軟式野球

- 福田勝也 (湯無田郷)
- 馬場健之 (宿郷)
- 小柳光徳 (皿山郷)
- 田崎稔宏 (長野郷)
- 岩永寛明 (村木郷)
- 山本幸晃 (井石郷)
- 高島泰二 (湯無田郷)
- 吉村泰一 (宿郷)
- 前川藤真 (湯無田郷)
- 安徳永剛 (折敷瀬郷)
- 中島洋平 (岳辺郷)
- 朝長保大 (長野郷)
- 瀬井和文 (金屋郷)
- 金山真一郎 (折敷瀬郷)
- 樋本常憲 (湯無田郷)
- 柿田和一 (皿山郷)
- 廣近浩二 (金屋郷)
- 神朝長順 (井石郷)



第48回長崎県青年大会が、9月12、13日の両日、佐世保市で開かれ、本町から出場した軟式野球チームと女子ソフトボールチームが見事ダブル優勝を果たし、全国大会の切符を手に入れました。全国大会は、11月12日から15日まで、東京都で行われます。

県青大会で優勝 全国大会へ

軟式野球&女子ソフト

11月11日	▶ 日程 ◀
12日	壮行式 (県庁)
13日	開会式
14日	競技
15日	競技
	閉会式

台湾大地震

救助隊員として国際貢献！

9月21日、台湾中部で発生した大地震に、佐世保市消防局勤務の太田輝久さん（本町宿郷）が、国際救助隊員として派遣されました。（九州地区から4人）22日から28日まで7日間にわたる現地の様子や救助活動などをレポートとしてまとめていただきますのでご紹介します。



任務を終えてホッとする太田さん

早速、大型バスに乗り込み、災害の最も大きい南投県へと向かった。台北空港周辺は、倒壊した建物などは全くなき、普段の生活と何ら変わらない状態であった。

9月21日、9時45分頃、消防庁から国際救助隊員として派遣要請があった。当消防局からは、私と吉田士長（東消防署）の2人が選ばれた。

その日は、個人装備品などを準備し、20時発羽田行ききの飛行機に乗った。東京に一泊した第3次派遣隊は、翌22日の9時に成田空港を出発、一路台北に向かった。12時30分、台北空港へ到着。

南投県消防局に隣接する競技場に到着したのは、16時頃。場内では、軍隊のヘリが慌ただしく離着陸を繰り返している、負傷者の搬送と思われる。周辺の道路は、救援物資を積んだトラックで渋滞、騒然とした状況であった。そこで弁当を調達し、さらに南下した。途中、電柱は倒れ、道路は陥没、橋の崩壊などで地震の激しさを痛感した。

目的地には、20時頃到着。バスを降りて、そこには4階建のビルが倒壊しており、その奥まった部屋に85歳の女性

1人が、頭部と足部を挟まれているのを確認した。

救助隊員は、削岩機やレスキューサポート（壁などの落下を防ぐ器具）、投光器などを使用し、約2時間かけて救出した。（現場確認時において死亡）この救助活動の最中には、大きな余震があり、慌てて避難する事態も発生した。

今回の救助活動にあたった第1次から第3次派遣隊は、85カ所の検索と7体（死者）の搬出を行い、任務を終えた。特に印象を受けたのは、重機を併用しながらの危険な救助活動のなか、被災者を搬出したときには、家族の方が涙を流しながら、片言の日本語で、「アリガトウ アリガトウ」と何度も繰り返し感謝の意を表わされた。

また、日本チームが帰国する際にも、台北空港では、どこからともなく拍手が沸き起こりました。初めての経験であったが、貴重な国際貢献ができ、今後に活かせればと思います。

波佐見高校だより〈Vol.3〉

県展入選 二重の喜び！

生徒と教諭がW受賞

波佐見高校陶芸デザインコースの3年生4人が、県展の工芸部門に出品し、見事全員が入選するという快挙を成し遂げました。

さらには生徒の指導に当たっている立井匡樹教諭も同部門の最高位である知事賞に輝き、二重の喜びとなりました。

波佐見高校は、「陶芸教育」を、地域に根ざした学校づくりの基本に据え、平成9年度に出品を初めて以来、3年連続の県展入選となりました。

このたび入選した生徒は、山下伸治さん（金屋郷）、中村浩二さん（稗木場郷）、吉永宏美さん（佐世保市）、金水美智子さん（多良見町）の4人。

それぞれの作品には、独特の技法や感性によって、楽しい祭りや夜の静けさ、ブドウの模様、空に輝く星空などを表現しています。



左から、立井教諭、吉永さん、中村さん、金水さん、山下さん



骨の腫瘍

東彼医師会 八並 信 (波佐見町)

体 を支える組織である骨は、単なるカルシウムの貯蔵庫ではなく三種類の細胞からできています。すなわち古い骨を壊す破骨細胞、新しい骨を作る骨芽細胞、そして骨芽細胞が成長した骨細胞です。

その他、骨の中心部には骨髓とよばれ、血液を作る所や骨の両端の部分は関節となるために軟骨で覆われています。そこで、これらのあらゆる所から腫瘍が発生します。また、身体各所に発生した癌も血液によって運ばれ、骨に住みつき、そこで生育する「転移」も見られます。



症状

骨の腫瘍は、ほとんどが無症状で知らず知らず進行します。従って骨の表面が盛り上がってきたり、四肢の関節の周囲に主に発生しますので、関節を動かすときの痛みや背腰部の痛みなどが軽くても長く続くようでしたら、一度受診してX線検査を行われた方が良いと思います。

また、スポーツ時の軽い打撲でも骨折したときに発見される例もあります。

種類

数多くありますが、代表的なものを見てみます。

① **軟骨から発生するもの**

① 軟骨性外骨腫
10〜20歳代に多く見られ、膝関節を中心に発生し、多発性の場合もあります。これは良性のものです。

② 内軟骨腫



東彼医師会 八並 信 (波佐見町)

骨から発生するもの

① 骨腫
頭の骨に発生することが多い良性の腫瘍です。ときどき額部に硬い突出したものを見かけます。

② 骨肉腫
10歳代に発生する典型的な悪性腫瘍です。膝関節を中心

主として手足の小さい骨に発生する腫瘍で良性のもので、これも若い人に多く、通常は痛みや腫れで発見することとは少なく、軽い外傷による骨折で発見されることが多いようです。

に多く発生しますが、上腕骨や股関節部にも見られます。症状に乏しいので受診されたときには進んだものもあるようです。一方骨肉腫の中でも旁骨性骨肉腫は悪性度が低い一群もあります。

治療

Ⅲ 線維性のもの

① 孤立性骨のう腫
20歳代に多く発生する良性のもの。大腿骨、上腕骨、踵の骨などに骨の欠損が見られます。そこへ薬を注入して治療します。

② 巨細胞腫

若年者の膝を中心に発生します。良性の場合が多いのですが、ときに悪性化しますので手術が必要となります。

Ⅳ 移行性腫瘍 (癌が骨に転移したもの)

癌の骨への転移は、前立腺癌、乳癌、肺癌などによるものが多く見られます。X線写真によって、どこからの癌で

あるのか、おおよそ予測できる場合もあります。この発生源がわかればそれを診察し、放射線やホルモン療法などで治療することも可能となります。

骨に発生する腫瘍は、転移性のものを除けば若い人に発生します。以前も悪性度の高い骨肉腫では発見後6カ月で死亡していましたが、現在では、薬の開発、放射線治療の進歩により、5年以上生存することも希ではありません。若い世代にかかる病気で、本人をはじめ家族も病名を聞くとパニックに陥ると思います。骨腫瘍には良性的なものもたくさんありますので、現代医学を信じ、また専門の医師を信じて適切な治療を受けられることを望みます。

健康テレホンプログラム 佐世保 ☎23-4300

10 月	
月	高血圧の薬について
火	手術の必要な腰痛について
水	「不登校」について
木	新しい発毛剤について
金	口腔ケアがなぜ必要か
土日	尿の潜血反応
11 月	
月	高齢者のインフルエンザ
火	小児のインフルエンザ
水	MRIについて
木	緑内障
金	寝たきりでの口腔ケア
土日	最近多い女性の性病

* 祝祭日は前日のテープがながれます。

国民年金の

任意加入をどう存じですか

国民年金は保険の一種ですので、原則として自分が納めた保険料、つまり納付期間に応じて将来に受ける老齢年金の額が決まります。保険料を納めるにはまず加入することが前提です。

強制加入

第1号被保険者
 自営業者、農林漁業従事者、学生及び無職の人や第2号被保険者または第3号被保険者に該当しない20歳以上60歳未満の人

第2号被保険者

会社や官公庁などに勤務し、厚生年金や共済年金に加入している人

第3号被保険者

第2号被保険者の20歳以上60歳未満の被扶養配偶者の人

任意加入

それ以外の人でも、希望すれば国民年金に加入し、被保険者として保険料を納め、将来満額の老齢基礎年金を受けられるようにしたり、老齢基礎年金を受けるのに必要な期間を補ったりすることができ



具体的には、

- 一 日本に住む60歳以上65歳未満の人
 - 二 65歳になっても年金を受取る年数を満たせない人で、70歳までにそれを満たすことができる昭和30年4月1日以前に生まれた人
 - 三 厚生年金保険などの老齢年金を受けている60歳未満の人
 - 四 外国に住む20歳以上65歳未満の日本国籍を有する人
- これらの人は、任意に加入することができ、加入申込みをしたときから、脱退申出をしたらときまで加入することになります。ただし、さかのぼったの加入はできません。

● 問い合わせ先

役場生活環境課国民年金係

☎ 85-2111



こんにちはは栄養士です

増加している糖尿病

糖尿病は、すい臓から分泌されるインスリンというホルモンの量が減ったり働きが不足したときに起こる病気です。近年、糖尿病は増え続け、

国の調査では7人に1人が糖尿病予備軍とされています。

要因として、食生活の欧米化、運動不足、ストレスの増加など生活の変化が考えられます。一度かかると一生付き合うことになる病気なので、

まず予防することが重要です。初期の糖尿病は、ほとんど自覚症状がなく、検査で「血糖が高い」と言われても、放っておく人が多いようです。

しかし、放っておくと網膜



症、腎臓病、心臓病などの合併症を引き起こし、生命が危険にさらされることも少なくありません。

もし、糖尿病と言われたら、医師の指示に従い、食事や運動療法が必要になり、それを生活に無理なく取り入れ、続けていく工夫が大切です。

※毎月1回(第一木曜日)に健康相談を行っています。お気軽にご利用ください。

波佐見焼 四〇〇年祭秋の陶器まつり

11月5日(金)6日(土)7日(日)

四百年の伝統と歴史が息づく波佐見焼

楽しいイベント、盛りだくさん!! お楽しみでご利用ください。

年末調整説明会

年末調整は、給与所得者の1年間の所得税額を精算する“源泉徴収の総決算”ともいうべき非常に大切な手続きですので、必ずご出席ください。

- 日時 11月24日(水)13:30～
- 場所 総合文化会館
- 問い合わせ先
役場税務課住民税係
☎85-2111



口之津海員学校生徒募集

中学校卒業者を対象に3年間の高等普通教育や専門教育を行い、開運発展のために優秀な船員を育成することを目的としています。

- 資格 中学校卒業以上
(来年3月卒業予定者を含む)
- 募集 本科 約30名
- 試験 推薦入学 1月26日(木)
受付 12月13日～1月24日
科目 作文・面接
一般入学 2月13日(日)
受付 1月11日～2月8日
科目 国語・数学・英語

- 問い合わせ先
口之津海員学校教務課
☎0957-86-2151

川棚養護学校「川養祭」

- 日時 11月14日(日)9時30分～
- 場所 県立川棚養護学校体育館
(雨天決行)
- 内容 午前～舞台発表
午後～バザー、ミニ動物園

- 問い合わせ先
県立川棚養護学校☎82-2203

県立大村城南高「城南祭」

- 日時 11月13日(土)13時00分～
11月14日(日)9時10分～
- 場所 県立大村城南高等学校
- 内容 部活動展・学科展、バザー

労働保険適用促進月間

労災保険と雇用保険を総称して「労働保険」といいますが、10月はその労働保険の適用促進月間となっています。事業主は、1人でも労働者を雇っていれば、労働保険に加入する義務があります。

まだ、加入手続きを済ませてない場合は、最寄りの労働基準監督署またはハローワークへお尋ねください。

- 問い合わせ先
佐世保労働基準監督署
☎24-4161
大村公共職業安定所(ハローワーク)
☎0957-52-8609

同和問題啓発強調月間

長崎県では、同和問題に対する正しい認識と理解を深めてもらうために啓発事業を展開します。

- 期間 11月11日～12月10日
- 内容 人権・同和問題講演会、新聞、報道による啓発、県、市町村広報による啓発ポスター、グッズの配付

- 問い合わせ先
長崎県県民生活環境部同和対策室
☎095-824-1111

臓器移植普及推進月間

10月は臓器移植普及推進月間。臓器移植とは、事故や病気などで機能が低下した心臓、肝臓、肺、腎臓、膵臓、小腸、眼球(角膜)の臓器を、移植でしか治療できない人のために、提供された健康な臓器と入れ替え、機能を回復させる治療です。

臓器の提供には、本人の意志や家族の同意が必要です。本人の意志を表示する臓器提供意志表示カードを多くの人が携帯しましょう。



国の教育ローン制度

家庭における教育費用の負担が年々増大している今日、国民生活金融公庫では、「国の教育ローン」制度をさらに充実し、多くの皆さんにご利用いただけるよう努めています。

- 資格 高校・短大・大学・専門学校などに入学または在学される人の保護者で、年収1,210万円(事業所得者は、990万円)以内の人。
- 用途 受験、入学に必要な費用
- 融資 学生1人につき200万円以内
- 利率 年2.3%
- 返済 10年以内
- 据置 在学期間(返済期間に含む)

- 問い合わせ先
佐世保市天満町2-21
国民生活金融公庫佐世保支店
☎22-9155

10月1日から国民金融公庫が『国民生活金融公庫』に変わりました。



住宅ローンの返済困難な人へ

住宅金融公庫では、最近の不況により公庫ローンの返済に困っている人に対し、返済条件を変更する取扱いを実施しています。

- 次の要件をすべて満たす人
 - ①勤務先の倒産などで返済に困っている人
 - ②収入倍率(年収/年間総返済額)が4倍以下または収入月額が世帯人員×64千円以下の人
 - ③返済条件の変更により、今後返済が継続できる人

- 措置 最長10年間の返済期間延長

- 問い合わせ先
返済中の金融機関または
住宅金融公庫福岡支店
☎092-722-5011

チャイルドシート着用の義務化

道路交通法の一部改正によって、6歳未満の幼児を同乗するときの幼児用補助装置(チャイルドシート)着用が義務づけられました。

また、運転中の携帯電話やカーナビゲーションの使用についても規制されました。

●法律適用

チャイルドシート 平成12年4月1日～
携帯電話使用等 平成11年11月1日～

●違反点数

チャイルドシート 1点
携帯電話使用等 2点

●反則金

携帯電話使用等
大型車 12,000円
普通車 9,000円
二輪車 7,000円
原付車 6,000円



「長崎百景」候補地募集

長崎新聞社では、創刊110周年を記念し、「次代に残そう長崎百景」事業を展開しています。

県でも新たな観光地発掘と観光客誘致を促進する立場から、同事業を支援しています。

推薦したい景観がありましたらこの機会にぜひご応募ください。

●ジャンル

- ①自然景観 ②歴史的景観
③暮らしの中の景観(祭り、イベント、生活風景など)
④近代的景観(近代的建物群、町並みなど)

●応募方法

官製はがきに、ジャンル番号、候補地、推薦理由を記入のうえお送りください。

郵便番号・住所・氏名・年齢・性別・電話番号もお忘れなく。

●応募先

〒852-8601 長崎市茂里町3-1
長崎新聞社「長崎百景」事務局

●募集期限 12月10日

○問い合わせ先

「次代に残そう長崎百景」事務局
☎095-844-4874

長崎県最低賃金改正

長崎労働基準局では、県内で働くすべての労働者に適用される「最低賃金」を改定しました。

この最低賃金は、毎年改定されるもので、10月1日から適用されます。

●改定額 日額 4,758円
時間 595円

○問い合わせ先

長崎労働基準局
☎095-846-6346

犬・猫の飼い方教室

大村獣医師会では、動物愛護及び適正飼育の普及、指導を図るために犬や猫の飼い方、しつけ方についての教室を開きます。

●日時 11月20日(土) 15時～

●場所 JA大村

*当日は、動物を連れて来ないように。

○問い合わせ先

大村獣医師会事務局
(長崎県川棚食肉衛生検査所内)
☎83-3147

佐世保地区矯正展

社会復帰をめざし、日頃から努力している受刑者の収容生活の実情を、写真や製作品などを紹介することで、矯正に対する理解を深めてもらうために開かれます。

●日時 11月13日(土)～14日(日)
9時30分～15時

●場所 佐世保刑務所(浦川内町)

●内容 木工家具・剣道防具・革製品などの即売会

○問い合わせ先

佐世保刑務所 ☎38-4270

町の事業

◎9月に発注した事業です。

▶町道江良山線道路改良工事
283万円(株)山口建設

▶町道桑ノ木線道路改良工事
3,045万円(株)小佐々建設

▶鴻ノ巣公園整備工事(植栽I)
1,354万円(株)三恵造園建設

▶鴻ノ巣公園整備工事(植栽II)
1,995万円(株)小佐々建設

総合文化会館 図書室だより

(三波春夫・永六輔作)



『言わねばならぬッ!』

歌う論客・三波春夫と永六輔が、平成の現状にもう黙ってられないと立ち上がった。政治・経済・教育など、様々な角度からニッポンを斬る。語り出したら止まらない、ニッポン世直し論。

(知的生活追跡班作)



『その道のプロが教える裏ワザ大事典』

渋滞時の抜け道の見つけ方や落としとしたコンタクトの発見法など、すぐに使える裏ワザを厳選したマニュアル。「その道のプロが教える〈裏ワザ〉読本」「その道のプロが教える〈裏ワザ〉読本2」を再編集。

(新野剛志作)



『八月のマルクス』

レイプ・スキャンダルで、私はお笑い芸人を引退した。5年後、余命わずかな相方の失踪が、過去を蘇らせる…。現代の放浪作家が人生を賭けたサスペンス小説。第45回江戸川乱歩賞受賞作。

(松本よしえ作)



『幸せの満腹ごはん』

西にうまいイカ焼きありと聞けば駆けつけ、東に真つ黒豚丼ありと聞けば、いってしまう食いしんぼの著者が、井物や定食、駅弁、麺類、おやつなど、足と耳で探した全国うまいもの図鑑。

世代をこえて

みんなできつくる高齢社会（その3）

世代間交流はまちづくりのキーワード

どんな形の世代間交流であれ、高齢者から若い世代へ、また若い世代から高齢者へと交流を通じて得られるものには大きなものがあります。単に一方が支援を受けるだけでなく、常に双方向からの働きかけがあります。

そこから生まれてくるエネルギーを、地域やまちづくりに活かさないでしょうか。世代間交流は、お互いの相互理解を深めるということはもちろん、教育や福祉といった地域社会の持つ課題を解決するためのカギになりそうです。

交流から得られるもの

世代間交流から得られるものはなんでしょう。高齢者にとつて他の世代との交流は楽しみであり、生きがいにもなります。

また、子どもや若者にとつては、人を思いやる心を養うための貴重な経験になるでしょう。

さらに、親や中高年の世代にとっては、老親の介護や自分の老後への準備を考える絶好の機会にもなります。



一緒に楽しむことが第一

高齢者との世代間交流を進める場合、その方法はさまざまな世代とするか、交流の内容はどのようなものにするのか、

〈世代間交流のねらいと地域社会の課題〉



どこが主体となつて進めるかなどの要素により、その形は大きく違ってきます。

どんな世代間交流であれ、肝心なのは、交流することによって双方が一緒になって楽しむということ。そのためにはまず、高齢者や他の世代がどんな交流を望んでいるかというニーズを把握することが必要です。

Volume 018

窯業技術センターコーナー

デザイン通信 — その④ —

「陶&くらしのデザイン展'99」の報告

「陶&くらしのデザイン展'99」が9月22日より（株）名古屋国際デザインセンター（愛知県名古屋栄市栄町）において開催され、当センターも参加しました。

本展は、全国の公設試験研究機関の、陶磁器を中心とした研究開発の成果を一堂に展示し、産業界との交流を図るとともに、一般消費者への認識を深めるもので、36回目を迎えた今回は、環境・安全に取り組んだ抗菌砂、ペットの骨を焼き込んだ香炉、廃ガラスを再利用した組鉢、アロマポット、植木鉢等のグリーンウエア、蚊ヤリ、半磁器の製品等、19機関から97点の展示がありました。

当センターからは、通常の磁器よりも透光性に優れた素地による磁器の照明具を出展しましたが、「素材の特長を活かした優れた作品」として高い評価を得ました。

展示品の詳しい内容については、デザイン情報科へお問合せ下さい。（デザイン情報科 矢野）



■展示会場風景

■海外研修生の紹介

- 名 前 崔 銘俶（ツエ ミュンシユク）
 - 国 名 大韓民国
 - 研修期間 平成11年9月8日～12月17日
 - 研修内容 陶磁器の製造工程全般の修得
- 美術系の大学生で、デザインを専攻中です。町内に間借りして頑張っていますので、よろしく願います。

町職員人事異動

- ▶退職【9月30日付】 () は前職
山口康之 (生活環境課長)
- ▶異動【10月1日付】
石部 修 生活環境課長 (総務課課長補佐兼行政係長)
松下幸人 総務課参事補兼行政係長
(総務課企画財政班参事補兼係長・企画担当)
太田洋子 議会事務局書記 (税務課主事)
申島佳織 総務課主事 (議会事務局書記)

善意の窓



香典返しにかえて
小樽郷 松尾 隆 様
(御尊父故松尾小四郎様)
鬼木郷 山崎ミツ子 様
(御主人故山崎 春海様)

金屋郷 福田タツエ様
(御主人故福田 義美様)
金屋郷 山口 末子 様
(御主人故山口 則光様)
折敷瀬郷 大森キヌエ 様
(御主人故大森 勝郎様)
折敷瀬郷 古川 英子 様
(御主人故古川 俊幸様)
宿 郷 今村 信子 様
(御主人故今村 良治様)
村木郷 田崎フクエ 様
(御主人故田崎 一徳様)
川内郷 梅野 政江 様
(御主人故梅野 悟様)
甲長野郷 福島 イツ 様
(御主人故福島 満次様)

金一封

匿名希望 様
(結婚相談イベントへ)

以上の方から本町福祉事業
資金に寄付していただきまし
た。
それぞれの寄付に対し厚く
お礼申し上げます。

波佐見町社会福祉協議会

戸籍の窓

(敬称略)

お誕生おめでとう

子の名	保護者	住所
山下 知紗	昭彦	湯無田郷
小畑 優之	孝行	鬼木郷
太田 眞希	俊信	折敷瀬郷
田崎眞萌瑠	武詞	折敷瀬郷
縄本 眞菜	孝史	折敷瀬郷
村川 空優	政明	折敷瀬郷
徳永 唯	浩明	宿郷
中尾 優輝	眞司	宿郷
小佐々直人	憲幸	稗木場郷
本山莉可子	真一郎	乙長野郷

結婚おめでとう

新郎	新婦	住所
中川 浩二	和子	小樽郷
山田 和子	茂	佐賀県
山上 茂	野々川郷	佐賀県
岳野美智子		野々川郷

おくやみ申し上げます

故人	住所	年齢
山下 光徳	野々川郷	73歳
古賀 葉子	佐世保市	86歳
廣瀬 清	佐賀県	
中村 春美	鬼木郷	
北川 浩志	福岡市	
笹野 恵子	折敷瀬郷	
谷村 善則	折敷瀬郷	
蛭原 美紀	佐世保市	
藤村 宗樹	折敷瀬郷	
八尾 裕子	川棚町	
八尾 裕子	川棚町	
渙船 太	村木郷	
西田 悦子	有田町	
西田 正巳	平野郷	
山口 真美	乙長野郷	
中村 恭博	大村市	
山口恵美子	乙長野郷	

波佐見焼400年祭記念「秋の陶器まつり」

400年祭記念事業のエンディングを飾る、本町で初めての「秋の陶器まつり」が開かれます。多数ご参加ください。

- とき 11月5日・6日・7日
- ところ やきもの公園一帯
- イベント

- ・皿踊り大会・ちゃわん感謝祭
- ・結婚20周年陶婚式
- ・復元作品窯出し即売会
- ・大鍋料理
- ・卸商社展示場、窯元見学会
- ・やきもの一日体験

お問い合わせ先

波佐見焼400年祭実行委員会
☎ 85-2034 (役場産業振興課内)

休日当番医

10月17日	松尾産婦人科医院 (川 棚)	82-2038
24日	いちのせ内科循環器科 (波佐見)	85-7770
31日	松村医院 (東彼杵)	0957-47-0709
11月3日	宮崎外科医院 (波佐見)	85-2221
7日	玉川医院 (川 棚)	82-4126
14日	西の原野中医院 (波佐見)	85-3054
21日	青木耳鼻咽喉科医院 (川 棚)	83-3355
23日	山住医院 (東彼杵)	0957-46-1162
28日	八並整形外科医院 (波佐見)	85-5775

※お詫び
9月号の『防犯連絡所長名簿』の中で、石川千芳さん(三股郷)の名前を誤って「千房」としていたしましたので、お詫びして訂正いたします。

人のうごき(9月末)

人口	15,797人 (+15)
男	7,531人
女	8,266人
世帯数	4,419世帯(+5)
転入	35人
転出	28人
出生	10人
死亡	2人
	() は前月比

暮らしのカレンダー

10月14日(木)～11月30日(火)

10月 (OCTOBER)

SUN(日)	MON(月)	TUE(火)	WEN(水)	THU(木)	FRI(金)	SAT(土)
※秋の行政相談週間(17日～23日)				14 鉄道の日	15	16
17 貯蓄の日	18 統計の日	19	20	21 土用	22	23 電信電話記念日
24	25	26	27	28	29	30
31						

11月 (NOVEMBER)

SUN(日)	MON(月)	TUE(火)	WEN(水)	THU(木)	FRI(金)	SAT(土)
	1	2	3 文化の日	4	5	6
7	8 立冬	9	10	11 世界平和記念日	12	13
14	15 七五三	16	17	18	19	20
21	22	23 勤労感謝の日	24	25	26	27
28 税関記念日	29	30	※全国火災予防運動(9日～15日)			

けんこう

- 母子手帳交付 10月18日(月) 総合文化会館 9:30～10:30
11月1日(月) 総合文化会館 9:30～10:30
11月15日(月) 総合文化会館 9:30～10:30
- 妊婦教室 10月22日(金) 総合文化会館 13:30～
- 離乳食教室 11月16日(火) 農村環境改善センター 9:30受付
- 乳児健康相談
[H10年12月生] 10月21日(木) 総合文化会館 9:30～
[H11年7月生] 11月12日(金) 総合文化会館 9:30～10:00
[H11年1月生] 11月25日(木) 総合文化会館 9:30～
- 1歳6ヵ月児健康診査
[H10年3月～4月生] 10月20日(水) 農村環境改善センター 13:00受付
- 3歳児健康診査
[H8年4月～5月生] 11月17日(水) 農村環境改善センター 13:00受付
- 子育てサークル 10月22日(金) 勤労福祉会館 10:00～
11月19日(金) 勤労福祉会館 10:00～

- 健康相談 11月4日(木) 農村環境改善センター 9:30～11:00
役場 13:30～15:30
- リハビリの集い 10月27日(水) 農村環境改善センター 13:00～
11月8日(月) 勤労福祉会館 13:00～
11月30日(火) 総合文化会館 13:00～
- 婦人がん検診 ※受付時間(午前)9:00～9:40(午後)13:00～13:40
10月28日(木) 宿コミュニティセンター
10月29日(金) 農村環境改善センター
11月10日(水) 勤労福祉会館
11月11日(木) 総合文化会館
- ツベルクリン [生後3～48ヵ月児] 11月16日(火) 農村環境改善センター 14:00～14:30
※16日のツベルクリン反応検査を受けた方
11月18日(木) 農村環境改善センター 14:00～14:30
- B C G ※胸部レントゲン直接撮影(対象者に通知)
11月12日(金)
- 結核検診 11月18日(木) 勤労福祉会館 13:00～16:30
11月19日(金) 総合文化会館 13:00～16:30
11月24日(水) 農村環境改善センター 13:00～16:30
- 食生活改善推進員実践講座

そうだん

*相談員は変更になる場合があります。

- 心配ごと相談 (役場相談室) 13:00～16:00
10月27日(水) ◎相談員 山崎章三; 山田富士夫
〈夜間〉19:00～21:00 ◎相談員 村川富士江; 一瀬 薫
11月10日(水) ◎相談員 村川富士江; 山崎章三
17日(水) ◎相談員 田添 強; 山田富士夫
24日(水) ◎相談員 一瀬 薫; 山崎章三
〈夜間〉19:00～21:00 ◎相談員 久保田芬; 田添 強
- 行政・人権・心配ごと相談 (役場相談室) 10:00～16:00
10月20日(水) ◎相談員 久保田芬; 中嶋光次; 田添 強
- 心と体の相談 (役場相談室) 13:30～15:30
10月21日(木) ◎相談員 別府治彦(運輪診療所)
- 子ども人権相談 (役場相談室) 10:00～16:00
10月22日(金) ◎相談員 人権擁護委員
- 年金相談 (役場相談室) 10:00～15:00
11月8日(月) ◎相談員 諫早社会保険事務所相談専門員
- 弁護士相談 (役場相談室) 9:30～12:30
11月13日(土) ◎相談員 斎藤信隆 弁護士
- 住宅改造相談 (役場相談室) 13:30～15:30
11月18日(木) ◎相談員 川内義孝(波佐見建設事務所協会)

来月の納金(11月) ●水道使用料 ●国民健康保険料 ●国民年金保険料

催し物

- 学童野球連盟波佐見大会 10月17日(日) 鴻ノ巣グラウンド他(～24日)
- 町民秋季ソフトバレー大会 10月17日(日) 勤労者体育センター
- 一般男子SPソフト大会 10月24日(日) 甲辰園グラウンド
- 町民バドミントン大会 10月24日(日) 勤労者体育センター
- 郡身障者大運動会 10月24日(日) 中学校体育館
- 東中卒球技大会 10月31日(日) 鴻ノ巣グラウンド他
- 学童野球会長杯 10月31日(日) 甲辰園グラウンド
- 町民文化祭 10月29日(金) 総合文化会館(～31日)
- 生地組合グラウンドゴルフ大会 11月7日(日) 鴻ノ巣グラウンド
- 労協ミニバレー大会 11月13日(土) 勤労者体育センター他
- 農業感謝祭 11月14日(日) 農村環境改善センター
- 町壮年会グラウンドゴルフ大会 11月14日(日) 中学校グラウンド
- 郡身障者グラウンドゴルフ大会 11月14日(日) 甲辰園グラウンド
- 近接市町村親善剣道大会 11月21日(日) 勤労者体育センター
- 学童野球新人戦 11月28日(日) 甲辰園グラウンド
- 町ミニバレー大会 11月28日(日) 勤労者体育センター